



知ろう！広げよう！  
三重の農林水産物

県政だより

みえ

10

月号

令和 6 年 (2024)  
No.483

県政情報をお届けします  
三重県広報紙  
● 毎月 1 日 発行  
● 毎月 第 1 日 曜日 新聞折込

## 今号の トピックス

### P2 **特集** 魅力あふれる三重の農林水産物

P 2 **記事** 令和 6 年全国家計構造調査にご協力をお願いします！

P 3 **記事** 中学校部活動の「地域連携・地域移行」を進めています！

**連載** こんなにあるんだ！三重の鉄道（JR 東海編）

## 注 目 情 報

三重県で住みたい・働きたい方を応援  
県が奨学金の返還を支援します！

募集期間  
12月20日(金)  
まで

詳しくはこちら

三重県 奨学金返還支援 検索



県では、県内で活躍する若者を応援するため、県内での居住かつ就業を条件に、大学などの在学中に借りた奨学金の返還額の一部を助成しています。現在、令和 6 年度の対象者を募集中です。

### 応募資格

※応募の際は、必ず募集要項にて詳細をご確認ください。

#### 対象者

##### 【学生の方】

- 大学院、大学、短期大学、高等専門学校などの最終学年とその 1 年前の学年の在学学生
- 35 歳以下  
(令和 7 年 3 月 31 日時点)

##### 【既卒者の方】

- 申請時に県外に居住し、県内で就業していない方 (U・I ターン者が対象)
- 35 歳以下  
(令和 7 年 3 月 31 日時点)

#### 対象となる奨学金

- 日本学生支援機構第一種奨学金 など  
※ U・I ターン就職者の方は、第二種奨学金なども対象になります。

#### 要件

- 県内での居住かつ就業  
(本社所在地問わず)  
※ただし、公務員は除く。



#### < 助成内容 >

- 奨学金借入総額 (残額) の 1/4 (上限 100 万円)
- 大学などを卒業後、県内での居住・就業の条件を満たして 4 年経過後に助成金額の 1/3、8 年経過後に残額を交付します。

#### < 応募枠および定員 >

- 一般枠…100 人
- 南部地域優先枠\*…40 人  
※三重県南部 13 市町での居住または就業が要件です

いずれかの方法で申請してください。

- ① 三重県電子申請・届出システム
- ② 申請書類を郵送 (下記問い合わせ先宛)
- ③ 申請書類を持参 (提出先は郵送と同じ)

キーワードを探して  
県産品を当てよう！

〇〇〇に当てはまるキーワードを  
本紙から探してお答えください。



知ろう！広げよう！  
三重の〇〇〇産物

正解者の中から抽選で **5 人** に  
**伊勢茶のテリーヌをプレゼント！**

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報賞品の発送および読者層の調査に関する目的以外には使用いたしません。

**応募方法** 「ハガキ」「メール」「応募フォーム (右記二次元コード)」からご応募ください。  
※ご応募は 1 人 1 回限り



**記入項目** 住所、氏名、年齢、電話番号、県政だよりの入手先、キーワード、県政だよりの感想をご記入ください。

**応募締切** 令和 6 年 10 月 31 日 (木) 到着分まで  
〒514-8570 (住所不要)  
三重県広聴広報課  
「県政だより 10 月号プレゼント」係  
☒ dayori@pref.mie.lg.jp  
(プレゼント応募専用メールアドレス)

問い合わせ先 政策企画部 人材確保対策課 TEL 059・224・3184 FAX 059・224・2069 ✉ jinzai@pref.mie.lg.jp

「県政だより みえ」を  
もっと身近に！

電子版・多言語  
カタログ  
ポケット



スマホアプリで  
いつでもどこでも  
マチイロ



県・市町の広報紙を  
まとめてチェック  
マイ広報紙



三重県の  
人口・世帯数

人 □ / 1,714,589 人 (対前月比 1,194 人減)  
(男性:838,148 人 女性:876,441 人)  
世帯数 / 756,380 世帯 (令和 6 年 7 月 1 日現在)



# 県産農林水産物の認知度向上・消費拡大に取り組んでいます！

三重県では、豊かな自然や気候を生かした、魅力的な農林水産物が数多く生産されています。  
県ではそうした魅力的な農林水産物を活用したさまざまな取り組みを実施しています。

## 魅力あふれる 三重の農林水産物

### 米

西日本一の  
コシヒカリ生産量！

県内の栽培面積の7割を占めるコシヒカリは西日本一の生産量を誇っています。ほかに、50万株以上から選り抜かれた県のブランド米「結びの神」など、おいしいお米が生産されています。



#### 県内事業者と「県産米」をPR

県内の宿泊事業者や外食事業者を県産米アンバサダーに任命し、新米時期を中心にPR活動を実施していただきます。

### 伊勢茶

生産量・栽培面積全国第3位！

伊勢茶とは、三重県で生産された緑茶の統一名称で、800年以上の栽培の歴史があります。恵まれた地形・自然環境を生かして、「煎茶」「かぶせ茶（生産量全国第1位）」「深蒸し煎茶」が多く生産されています。



#### 伊勢茶を愛する県民運動拡大中

茶業関係者などと連携して、伊勢茶マイボトルキャンペーンや新たな伊勢茶商品の開発など、伊勢茶の魅力を発信し、知名度の向上をめざしています。

### カンキツ

1年を通してみかんを味わえる産地！

県内では各地で特徴あるカンキツ類が栽培されています。特に紀南地域では、極早生温州みかんを中心に、マイヤーレモンやセミノール、カラなど、多種多様なカンキツが栽培されており、1年を通しておいしいみかんが味わえます。

#### 三重を代表するブランドみかん「みえの一番星」

極早生温州みかん「みえ紀南1号」は全国でも特に早い9月中旬から出荷が始まります。中でも厳しい選果基準をクリアした「みえの一番星」は、甘味と酸味のバランスが良く、市場から高く評価されています。



みえの一番星

### 和牛

伝統の肥育技術による極上の味わい！

三重県は古くから上質な和牛の産地として知られています。なかでも、松阪牛と伊賀牛は出産経験がない雌牛のみが、長期間じっくりと育てられています。



#### 松阪牛の一大イベント

その年の松阪牛の女王を決める松阪牛まつり（松阪肉牛共進会）が、今年は11月24日に開催されます。希少な松阪牛や高値が飛び交うセリを見られる絶好のチャンスです。



### スギ・ヒノキ

三重県全土の約64%が森林！

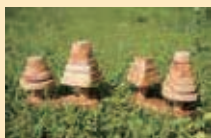
三重県は江戸時代からスギやヒノキを中心とした林業が盛んな全国有数の優良材の産地です。

県では「三重の木づかい条例」を制定し、さまざまな形で暮らしの中に木を取り入れる「木づかい」の取り組みを推進しています。



#### みえの木製品コンテストを開催

みえの木を使った魅力的な木製品を表彰するコンテストを開催し、「木づかい」の気運を高め、日常生活における木材利用の拡大につなげます。



### 伊勢えび

三重が誇る海の恵み！

伊勢えびは古くから伊勢志摩地域を代表する水産物で、そのおいしさと華やかさで海の幸の王様として君臨してきました。「県のさかな」に選定されており、漁獲量は全国第2位となっています。



#### 伊勢えび漁の解禁

県内では、10月1日（一部地域では9月16日）に、伊勢えび漁が解禁されました。年末にかけて本格的なシーズンが始まります。



### 県産農林水産物の魅力を発信！

## みえの食

令和7年に、大阪・関西万博が開催されることから、関西圏への観光客の増加が期待されます。こうした機会をとらえて、食を核とした効果的な魅力発信を行います。

#### ホテルなどで三重県フェアを開催

関西圏の老舗料亭やラグジュアリーホテルにおいて「三重県フェア」を開催し、県産食材の魅力発信や販路拡大につなげます。



三重の農林水産業に関する情報は  
こちら



三重は、農林水産物の魅力あふれる「恵み」の宝庫です。ぜひ、安心して魅力的な三重の農林水産物をお楽しみください。

三重県知事  
一見 勝之



問い合わせ先 農林水産部 農林水産総務課 TEL 059・224・2476 FAX 059・224・2521 ✉ nosomu@pref.mie.lg.jp

問い合わせ先  
政策企画部 統計課  
TEL 059・224・2051  
FAX 059・224・2046  
✉ tokei@pref.mie.lg.jp

かたり調査にご注意ください！  
調査員が金銭を要求したり、クレジットカード番号などを聞きしつたりすることは決してありません。統計調査を装った不審な訪問者や電話、メールなどにはご注意ください。



詳しくはこちら

全国家計構造調査 検索



令和6年全国家計構造調査

記事

令和6年全国家計構造調査にご協力をお願いします！

家計における消費や所得、資産所有の実態を把握し、社会保障制度や福祉政策の検討などに使用するため、5年に一度「全国家計構造調査」を実施しています。調査結果は地方自治体でも活用され、地域社会に密着した行政施策の基礎資料として幅広く用いられます。

この調査は、全国から無作為に選ばれた約9万世帯が対象となります。県内では、既に8月から調査員が調査地域を巡回しており、9月（一部世帯では10月）から対象世帯の方に調査票を配付しています。

全国的な家計の現状を把握する国の重要な統計調査です。正確な調査結果を得るため、対象となった方はどつで協力をお願いします。





みえスポーツ応援マスコットとこまる

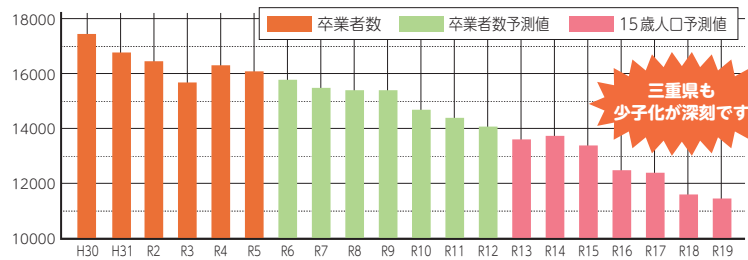


# 子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に 継続して親しめる環境づくりをめざしています

深刻な少子化の影響により、全国の中学校の部活動で「部員数が少なくなり、大会に出られない」や「やりたい部活が学校にない」といった課題が浮き彫りになっています。

将来にわたり、子どもたちが希望するスポーツ・文化芸術活動に取り組めるよう、県では、まず休日における中学校の部活動を、学校単位ではなく地域単位で「合同部活動」や「地域クラブ活動」として実施できる環境づくりを進めています。

三重県における中学生の卒業生数



## 部活動の「地域連携・地域移行」とは？

地域の子どもを、学校を含めた地域で育てる部活動改革です。

### 地域連携

学校部活動として運営・実施

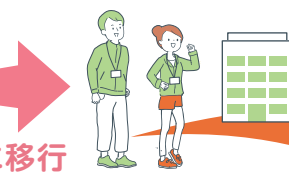
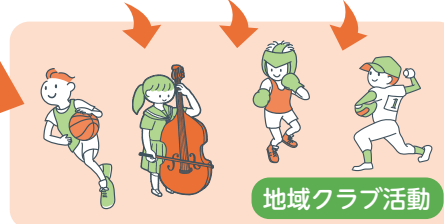

 部活動指導員  
外部指導者


学校部活動

①地域人材を活用 ②複数の学校が合同で実施 ③①と②を併用

### 地域移行

地域の多様な団体で運営・実施


 市町、総合型クラブ、  
スポーツ少年団、大学、教室など


地域クラブ活動

総合型クラブ、スポーツ少年団、大学、競技団体、市町体育・スポーツ協会、文化芸術団体などが主体となった地域クラブ活動で実施

## 子どもたちへのメリットは？

学校単位での活動では得られない経験ができる可能性があります。



例えば…

- 学校になかった新たなスポーツ・文化芸術活動にチャレンジする機会ができる
- 顧問の先生の異動などにかかわらず、継続的に専門的な指導が受けられる
- 他校の生徒との交流により、新たな人間関係を構築することができる

など



## 各市町で取り組みが進んでいます！

子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の機会確保と教員の働き方改革の推進を図るため、各市町において、休日の部活動の指導を総合型クラブや競技団体、文化芸術団体などが担う取り組みが進んでいます。県でも、学校側と指導者とのマッチングを図る「人材バンク」を立ち上げる予定です。



「地域連携・地域移行」に  
携わってみませんか？  
実は…指導者が不足しています。  
指導やサポートをしていただけ  
方は、ぜひご登録ください！

## 期待されること

多様な世代との交流による新たなコミュニティの創出や、地域住民にとっても、より良い地域スポーツ・文化芸術環境を創造する機会となりうる。

「地域連携・地域移行」に取り組む市町や学校が増えてきました。しかし、指導者不足や費用負担のあり方など、解決していかなければならない課題もあります。

皆さんの地域でも、子どもたちの多様な体験の機会を維持できるよう、「地域連携・地域移行」にご理解とご協力をお願いします！

部活動改革ポータルサイト 検索

詳しくはこちら



問い合わせ先 教育委員会事務局 保健体育課 TEL 059・224・2973 FAX 059・224・3023 hotai@pref.mie.lg.jp

## ここに注目！ JR東海

### 紀伊長島駅～新宮駅で サイクルトレインが運行！

JR東海では、紀勢本線でサイクルトレインの実証実験を実施してきました。これまでの検証結果を踏まえて、下記のとおり区間が拡大されますので、ぜひご利用ください。

【期間】(土日祝などに限定)  
令和6年10月～令和7年2月  
【対象区間】  
紀伊長島駅～新宮駅  
【対象列車】  
紀勢本線のすべての普通列車  
(特急「南紀」号は対象外)

### 熊野古道 世界遺産登録20周年！

県では熊野古道世界遺産登録20周年記念事業の一環として、特急「南紀」号の到着時刻に合わせて、峠の登り口までのシャトルバスを運行する予定です。また、特急「南紀」号には、熊野古道をイメージしたヘッドマークを装着します。この機会に鉄道とバスを利用して、熊野古道へ訪れてはいかがでしょうか。



HC85系

※エンジンで発電した電力と蓄電池にためた電力を組み合わせてモーターで走行

名古屋から東紀州地域へは、これまではディーゼルの特急車両キハ85系(ワイドビュー「南紀」号)が運行していましたが、昨年の7月1日からHC85系(特急「南紀」号)が導入されました。この車両は、ハイブリッド方式の鉄道車両として国内初の最高速度の時速120kmを実現。静粛性や乗り心地も向上しています。

JR東海は、県内では「関西本線」「紀勢本線」「名松線」「参宮線」の4つの路線を有しており、名古屋と伊勢・鳥羽地域や東紀州地域などを結ぶ鉄道網として大きな役割を担っています。また、東京・大阪間を結ぶ日本の交通の大動脈である東海道新幹線を運営しています。



新幹線からローカル線まで幅広く手がける  
JR東海(東海旅客鉄道)



こんなにあるんだ！ 三重の鉄道



連載第4回(全9回)

問い合わせ先 地域連携・交通部 交通政策課 TEL 059・224・2622 FAX 059・224・2219 kotsu@pref.mie.lg.jp



三重の未来を切り拓く人の挑戦を紹介します！

自分たちがかがやけば、地域もかがやけ

新しい働き方で  
身近なところから地域を変える！

次代を担う  
みえびと  
三重人たち

Camping Specialist労働者協同組合  
/四日市市  
発起人 樋口 龍馬さん

四日市で「俺たちのキャンプ場」という野営キャンプ場を運営しています。すべての始まりは、「四日市にはテントを張れる場所がない」「それなら自分たちで作るに」という友人との何気ない会話がきっかけでした。コロナ禍でキャンプに注目が集まる、少し前のことです。早速土地を探してみると、開発が難しく放置されていた雑木林に辿り着きました。そこは市有地だったので、土地を借りるためにNPO法人を立ち上げ、鎌やのこぎりを片手に雑木林を切り開いていきました。活動に興味を持った新たな仲間も加わり、開墾から2年後にキャンプ場を開設することができました。利用状況も好調で、活動が拡大していく一方、運営に対する考え方の違いなど、メンバー間の温度差が大きくなり、体制の見直しが必要になりました。そんな中、「労働者協同組合法」が、近々法制化されるという話を思い出したんです。「雇う・雇われる」という関係ではなく「同じ志を持つ仲間が共同で出資し、それぞれの意見を反映しながら自分たちで運営する」これこそ私たちに合った働き方だと思い、全国で第1号となる労働者協同組合（以下、労協）として法人格を取得しました。

こんなことに取り組んでいます！

地域の「困った」を「お宝」に

労協は、「出資しないと組合員になれないし、組合員でないと基本的に働けない」という特徴があります。そのため、ボランティアとして活動に参加する方の受け皿としてNPO法人を残し、さらに商品開発・物販を担う株式会社も設立。現在は、計3法人でキャンプ場を運営しています。私たちは「やりたい」と言い出した人が責任をもって進め、周りがそれをサポートするという独自ルールを設けているため、着実にチームの質が上がってきていると感じています。現在は、菰野と桑名にもキャンプ場を運営する労協が立ち上がっていて、そのサポートもしています。また、災害はいつ発生してもおかしくありません。キャンプでの体験や学びを生かして、大人にも子どもにも「生き抜く力」を身に付けてもらいたい。お客様と一緒に成長していける、そんなキャンプ場にしていきたいと思っています。

「労協」という新たな選択肢ができたことで、やりたいことに気軽にチャレンジできるようになり、私自身も現在の市議会議員としての仕事を大切にしながら、地域の仲間とともにチャレンジすることができています。失敗したって良いし、途中で諦めたって良いと思うんです。住み育った町で新しいことにチャレンジして、「地域を変える」ということが仕事になったら面白いと思います。私たちの次の目標は、アウトドアを通じた全国展開。荒廃山林や遊休地を整備して価値を上げていけば、地域の収益増加や新たな雇用の創出にもつながりますし、キャンプ場は、いざという時の地域の防災拠点にもなり得ます。地域の「困った」を「お宝」に変えていけたらと思っています。

メンバーとの意見交換の様子

三重で働こう！

「労働者協同組合法」について詳しくはこちら！

うさぎの助が紹介！  
みえのいいとこ！  
行ってみよう！

大台町  
熊野古道伊勢路 三瀬の渡し

大台町と大紀町の境を流れる宮川を舟で渡る「三瀬の渡し」は、かつて熊野三山や伊勢神宮を詣でる旅人や地元住民の重要な交通手段でした。昭和30年代には姿を消していましたが、地元有志の三瀬の渡し保存会により渡し舟体験として復活。緑あふれる清流・宮川の景色とガイドを楽しみながら、歴史の一端を体感してみてください。

動画も見てね！

場所 多気郡大台町下三瀬 TEL 0598・84・1050 (大台町観光協会)

■お知らせは、県のFacebookやX(旧Twitter)でも配信しています。  
■10月号は、9月3日時点の情報に基づき作成しています。  
■「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。

この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

次号のお知らせ  
11月号は11月3日(日・祝)に新聞折込予定です。

広告

B型肝炎 アスベスト

給付金請求は弁護士へご相談ください

〈無料〉出張個別相談会 国内13拠点から、全国の方に迅速対応

人として、人と向きあう。

弁護士法人 平松剛法律事務所 弁護士登録番号 36033号 愛知県弁護士会

通話料無料 0120-554-931 愛知県名古屋市中村区名駅 4-5-27 大一駅ビル 10F

お気軽にお問い合わせください 紙面番号 みえ01 を見たとお伝えください

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ウィット(072・668・3275代)までお問い合わせください。

広告

KITEN SCHOOL

初心者でも大丈夫。基礎からデザインを学べます。

Try it!

子育てママ・パパもデザイナーになれる♪

まずは無料カウンセリングで  
ご相談いただけます

オンライン講座 大阪府高槻市城北町1丁目14-17-501 TEL.072-668-3275 運営/株式会社ウィット

みえ出前トークをご利用ください 全181テーマ

県民の皆さんが行う集会や学習会などに県職員が伺い、県政に関するさまざまなテーマについて皆さんとトーク(対話)します。ご希望のテーマを選んで、ファクスやメールなどでお申し込みください。※会場は申し込みされる方がご用意ください。

●職員の派遣費用は無料！  
●土日・祝日、夜間の開催も可能！  
●オンライン開催もご相談ください！  
※一部非対応のテーマあり

人気のテーマ  
①みえの防災対策 ②新エネルギーをめぐる状況について ③三重県の観光振興  
新着テーマピックアップ 多文化共生の推進

問い合わせ先 総務部 広聴広報課 県民の声相談班  
TEL 059・224・2647 FAX 059・224・3009  
✉ soudan@pref.mie.lg.jp

みえ出前トーク 検索

第24回三重県文化賞候補者の募集

期間 10月31日(木)まで ※17時必着  
対象 三重県の文化振興に貢献し、その活動と功績が優れた個人や団体  
芸術・伝統芸能・生活文化などに係る活動内容や功績に応じて、大賞、功労賞、奨励賞、新人賞を募集します。

問 環境生活部 文化振興課  
TEL 059・224・2176 FAX 059・224・2408

令和6年度 獣害につよい三重づくりフォーラム

日時 10月31日(木) 講演会:13時~15時15分(12時開場)、展示会:11時~16時30分  
場所 県総合文化センター 中ホール(講演会)、第2ギャラリーほか(展示会)  
料金 無料 受付 要事前申込 ※10月14日まで  
実践的な鳥獣被害対策をテーマとした講演会と、最新の機器や資材などを紹介する展示会を開催します。

問 農林水産部 獣害対策課  
TEL 059・224・2017 FAX 059・224・3153

第53回三重県植木まつり

日時 11月2日(土)・3日(日・祝) 9時~16時 場所 鈴鹿フラワーパーク  
料金 入場無料(体験教室 一部有料) 受付 当日受付  
植木産地の鈴鹿市で、植木の即売、体験教室など楽しいイベントが盛りだくさんの植木まつりを開催します。

問 農林水産部 農産園芸課  
TEL 059・224・2808 FAX 059・223・1120

第44回全国豊かな海づくり大会関連イベント  
「豊かな海づくりフェスタ」

日時 11月4日(月・休) 11時~16時 場所 宿田曾漁港(南伊勢町宿浦・田曾浦)  
令和7年秋季の大会開催に向け、機運醸成につながる企画展示、体験コーナー、ステージショーなどのイベントを開催します。

問 農林水産部 全国豊かな海づくり大会推進プロジェクトチーム  
TEL 059・224・3410 FAX 059・224・2059

昭和東南海地震80年シンポジウム

日時 11月24日(日) 14時~17時30分 場所 県総合文化センター 中ホール  
料金 無料 受付 要事前申込 ※11月8日まで  
昭和東南海地震や近年の災害の実態を通して、地震災害への「我がこと感」をもっていただくためのシンポジウムを開催します。

問 三重県・三重大学 みえ防災・減災センター (昭和東南海地震80年シンポジウム)  
TEL 059・231・5694 FAX 059・231・9954

みえ性暴力被害者支援センター よりこ

TEL 059・253・4115 TEL #8891

受付時間 9時~17時(土日・祝日、年末年始除く)

性暴力の被害について相談できます。電話や面接での相談のほか、医療機関の紹介や警察への付き添いなどの支援を行っています。

三重県 よりこ 検索

県の最新イベント情報などは  
ここからチェック!!

最新情報は、各ホームページ、問い合わせ先に確認をお願いします。

三重県 お知らせ イベント 相談窓口 検索

県のテレビ・ラジオ番組

三重テレビ 県政だより みえ 第3日曜 18時45分~  
再放送 ①翌火曜 10時15分~  
②翌月曜~金曜 8時~、16時45分~  
(第2チャンネル) ※祝日を除く

CBCテレビ よしお兄さんの「みえ」推し! (報道情報ワイド番組「チャント!」内) 水曜 16時40分ごろ~

FM三重 三重県からのお知らせ 月曜~金曜 7時43分~ 聴いとこ! 知っとこ! 10minみえ! 第1・3・5火曜 18時22分~

県政だより みえ 令和6年10月号 4